

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場取引所 大

上場会社名 シノブフーズ株式会社
 コード番号 2903 URL <http://www.shinobufoods.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

(氏名) 松本 崇志
 (氏名) 加藤 健二
 配当支払開始予定日

TEL 06-6474-1116
 未定

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	9,051	△3.8	166	△35.6	176	△25.9	75	△47.0
21年3月期第1四半期	9,412	7.2	259	98.2	238	128.8	143	142.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	4.64	—
21年3月期第1四半期	8.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	19,947	9,203	46.1	562.66
21年3月期	19,517	9,178	47.0	561.13

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 9,203百万円 21年3月期 9,178百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		3.50	—	3.50	7.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	18,800	△1.5	360	△28.3	370	△20.1	200	△46.0	12.23
通期	37,000	1.3	700	9.5	700	14.3	380	△41.9	23.23

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
〔注〕詳細は、【定性的情報、財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	17,170,964株	21年3月期	17,170,964株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	814,368株	21年3月期	813,904株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	16,356,672株	21年3月期第1四半期	16,360,737株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報にもとづき作成したものであり、予想につきましてはさまざまな不確定要素を内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な景気後退の影響を受け、企業収益が大幅に悪化するなか、設備投資の減少、雇用情勢の悪化、個人消費の低迷など、極めて厳しい状況で推移いたしました。

米飯加工食品業界におきましては、雇用への不安、所得の減少から節約ムードが高まり、消費者の低価格志向が鮮明になるなど、引き続き厳しい経営環境となりました。

こうした状況下、当社グループは、消費者ニーズに沿った商品の開発に注力するとともに、徹底したコストダウンを進めました。また、安全で安心な製品をお届けするため、品質・衛生管理の充実をはかりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、90億5千1百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

また、利益面におきましては、営業利益は1億6千6百万円(前年同期比35.6%減)、経常利益は1億7千6百万円(前年同期比25.9%減)、四半期純利益は7千5万円(前年同期比47.0%)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、現金及び預金の増加を主因に前連結会計年度末と比較して4億2千9百万円増加し、199億4千7百万円となりました。また、純資産は、四半期純利益7千5百万円を計上する一方で、配当金の支払5千7百万円等により前連結会計年度末と比較して2千4百万円増加し、92億3百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、5億2千1百万円の収入となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益1億2千3百万円および減価償却費1億6千8百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4千4百万円の支出となりました。これは、主として有形固定資産の取得1億2千3百万円の支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3億8千万円の収入となりました。これは、主として借入れの増加によるものであります。

この結果、当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、22億1千2百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、上述のとおり引き続き厳しい経営環境下にあります。売上高は370億円(対前期増減率1.3%増)、営業利益7億円(対前期増減率9.5%増)、経常利益7億円(対前期増減率14.3%増)、当期純利益3億8千万円(対前期増減率41.9%減)を見込んでおります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却の方法

固定資産の年度中の中の取得、売却または除却の見積りを考慮した予算にもとづく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

定率法を採用している資産については、連結会計年度にかかる減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 法人税等および繰延税金資産の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められますので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 個別業績予想に関する定性的情報

個別の業績につきましては、引き続き厳しい経営環境化にありますが、下記のと通りの業績を見込んでおります。

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期 累計期間	14,600	△0.4	180	△50.0	200	△39.2	120	△28.7	7.33
通期	28,600	2.8	350	33.9	390	58.3	260	△11.7	15.90

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,212,539	1,435,521
売掛金	3,530,938	3,521,763
商品及び製品	21,823	21,563
原材料及び貯蔵品	190,738	189,946
その他	730,401	888,640
貸倒引当金	△10,060	△9,710
流動資産合計	6,676,381	6,047,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,458,375	3,522,073
土地	6,342,548	6,342,548
その他	1,265,385	1,222,244
有形固定資産合計	11,066,309	11,086,866
無形固定資産	84,163	87,734
投資その他の資産		
投資不動産	780,493	781,930
その他	1,418,201	1,593,090
貸倒引当金	△78,353	△79,532
投資その他の資産合計	2,120,341	2,295,489
固定資産合計	13,270,814	13,470,089
資産合計	19,947,195	19,517,815
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,462,888	2,482,001
短期借入金	3,141,719	2,844,521
未払金	1,390,614	1,346,525
未払法人税等	14,550	135,762
賞与引当金	126,200	208,000
その他	342,627	167,417
流動負債合計	7,478,601	7,184,227
固定負債		
長期借入金	2,473,755	2,331,574
退職給付引当金	305,235	308,133
役員退職慰労引当金	—	432,939
その他	486,369	82,543
固定負債合計	3,265,360	3,155,191
負債合計	10,743,961	10,339,419

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693,422	4,693,422
資本剰余金	4,213,227	4,213,227
利益剰余金	406,603	388,170
自己株式	△145,957	△145,869
株主資本合計	9,167,294	9,148,951
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35,938	29,444
評価・換算差額等合計	35,938	29,444
純資産合計	9,203,233	9,178,395
負債純資産合計	19,947,195	19,517,815

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	9,412,631	9,051,263
売上原価	7,394,924	7,104,853
売上総利益	2,017,706	1,946,410
販売費及び一般管理費	1,758,644	1,779,609
営業利益	259,061	166,801
営業外収益		
受取利息	60	114
受取配当金	3,373	951
受取賃貸料	49,285	20,248
その他	6,252	15,285
営業外収益合計	58,972	36,600
営業外費用		
支払利息	28,182	19,779
不動産賃貸原価	49,624	4,797
その他	2,075	2,345
営業外費用合計	79,882	26,922
経常利益	238,151	176,479
特別利益		
助成金収入	—	48,320
特別利益合計	—	48,320
特別損失		
役員退職慰労金	—	100,861
特別損失合計	—	100,861
税金等調整前四半期純利益	238,151	123,937
法人税、住民税及び事業税	10,213	5,183
法人税等調整額	84,619	42,788
法人税等合計	94,832	47,972
四半期純利益	143,318	75,965

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	238,151	123,937
減価償却費	168,784	168,223
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5,415	△828
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△117,600	△81,800
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,918	△2,897
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△13,461	△432,939
受取利息及び受取配当金	△3,434	△1,066
支払利息	28,182	19,779
売上債権の増減額 (△は増加)	△27,082	△9,174
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,822	△1,052
仕入債務の増減額 (△は減少)	111,731	△19,113
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△30,983	45,993
その他の資産の増減額 (△は増加)	△83,978	305,726
その他の負債の増減額 (△は減少)	110,408	543,130
小計	377,393	657,918
利息及び配当金の受取額	3,434	1,286
利息の支払額	△24,516	△20,213
法人税等の支払額	△24,000	△117,823
営業活動によるキャッシュ・フロー	332,311	521,168
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	80,000
有形固定資産の取得による支出	△51,789	△123,852
有形固定資産の売却による収入	—	766
無形固定資産の取得による支出	△21,736	△365
投資有価証券の取得による支出	△403	△316
投資有価証券の売却による収入	704	—
長期貸付けによる支出	—	△900
貸付金の回収による収入	550	1,020
その他の収入	△3,867	△892
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,541	△44,540
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△600,000	△437,500
長期借入れによる収入	—	700,000
長期借入金の返済による支出	△271,522	△423,121
リース債務の返済による支出	—	△1,650
自己株式の取得による支出	△69	△88
配当金の支払額	△81,804	△57,249
財務活動によるキャッシュ・フロー	46,603	380,389
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	302,373	857,017
現金及び現金同等物の期首残高	1,919,121	1,355,521
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,221,494	2,212,539

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。